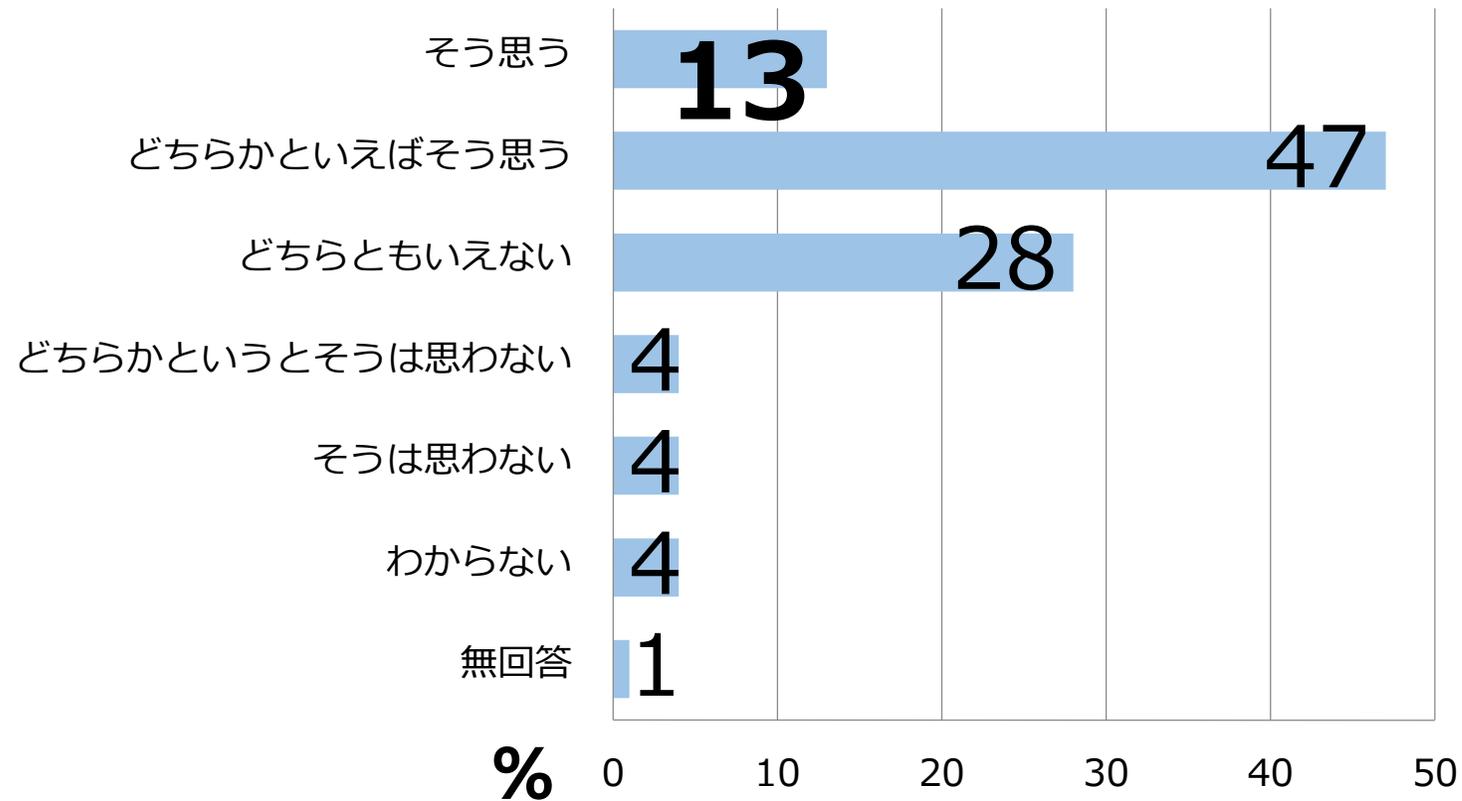


「医師は信頼できる」

- 1) そう思う
- 2) どちらかといえばそう思う
- 3) どちらともいえない
- 4) どちらかというとなんとも思わない
- 5) なんとも思わない
- 6) わからない

日本国民の医師に対する信頼度

「医師は信頼できる」

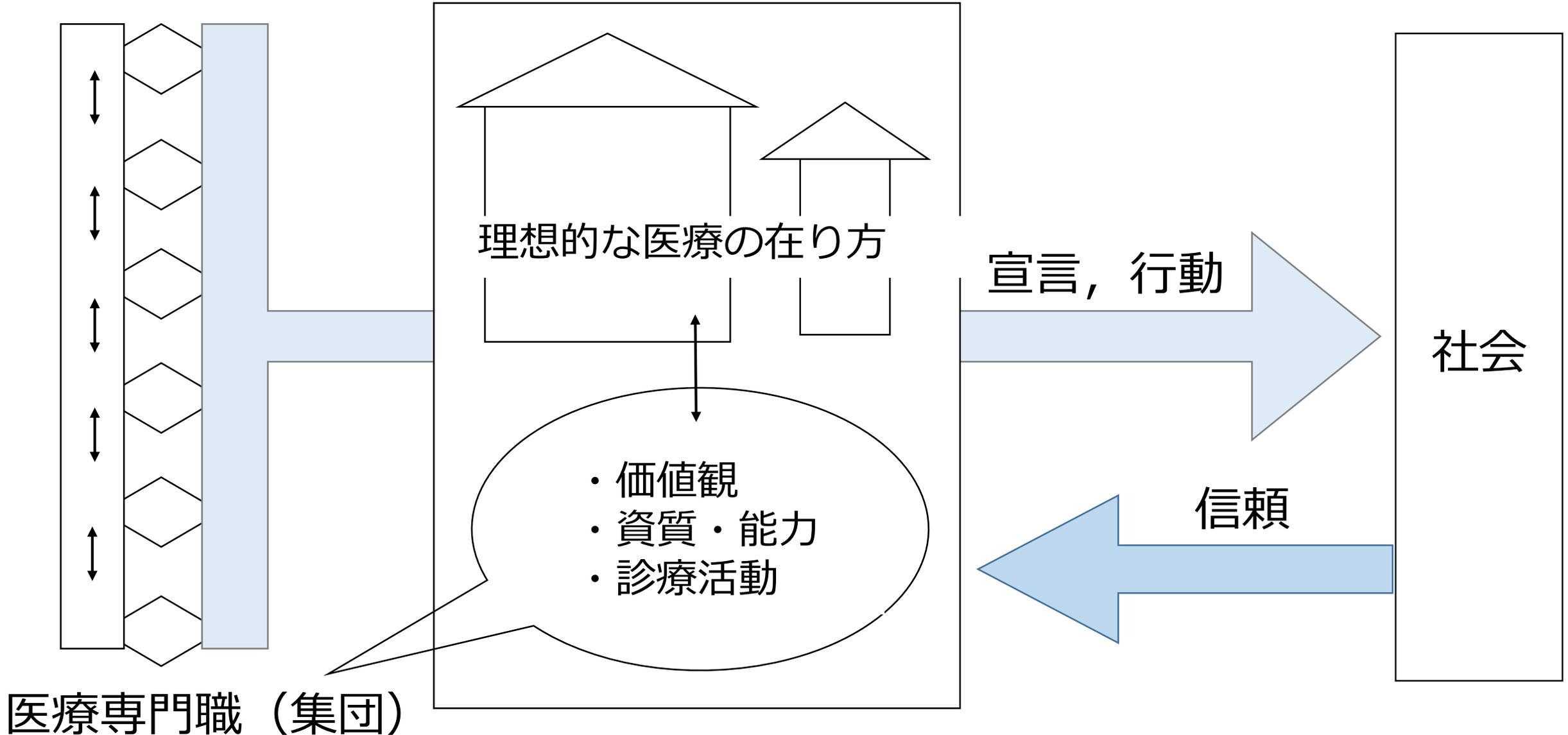


ISSP国際比較調査 2011年11月～12月
対象：全国の16歳以上の国民
調査有効数 1,306人 回収率 72.6%

村田ひろ子 日本人の健康意識と医療制度に対する態度 ～ISSP国際比較調査（健康）
・日本の結果から 放送研究と調査 MAY 2012 46-61

**医療専門職が国民からの信頼を得るには
どうすれば良いか？**

医療における「職種を超えた」プロフェッショナリズム



キーワード

- 1) 信頼
- 2) 新専門医制度
- 3) プロフェッショナリズム
- 4) プライマリ・ケア
- 5) 多職種協働
- 6) フィードバック

キーワード

- 1) 信頼
- 2) 新専門医制度
- 3) プロフェッショナリズム
- 4) プライマリ・ケア
- 5) 多職種協働
- 6) フィードバック

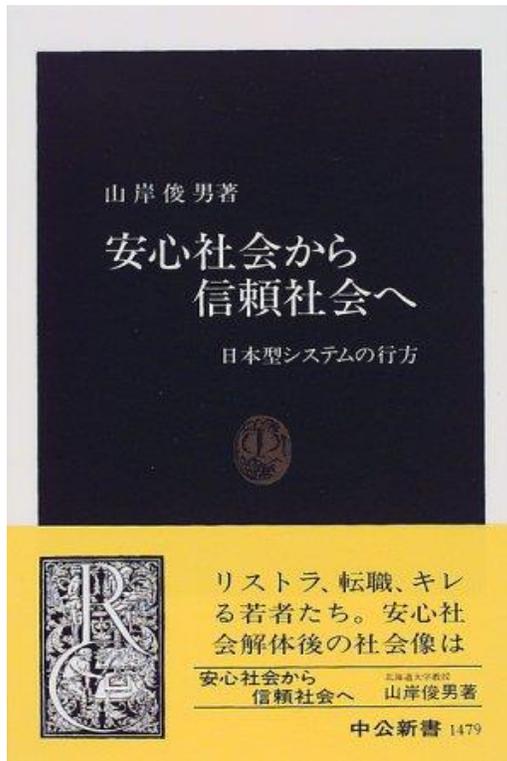
医師の「何を」信頼しているか？（または信頼していないか？）

「パイロットは安全運転をする」

十分なスキル（能力）を有しているだろう

「配偶者／恋人は浮気をしない」

**自分に不利益・害になるようなことはしないだろう
（意図）**

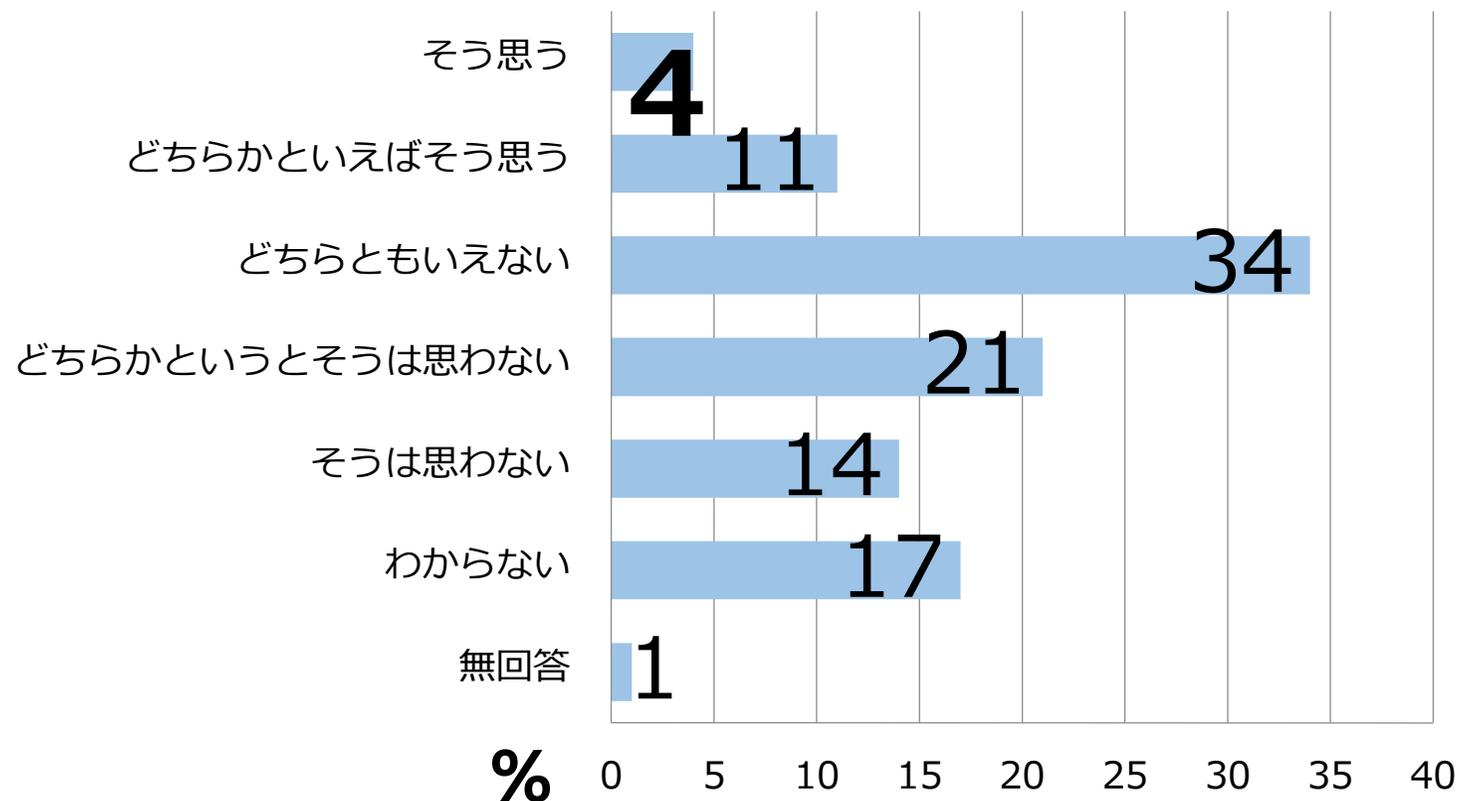


「医師の医療技術は、あるべき水準に達している」

- 1) そう思う
- 2) どちらかといえばそう思う
- 3) どちらともいえない
- 4) どちらかというところそうは思わない
- 5) そうは思わない
- 6) わからない

日本国民の医師に対する評価

「医師の医療技術は、あるべき水準に達している」



ISSP国際比較調査 2011年11月～12月

対象：全国の16歳以上の国民

調査有効数 1,306人 回収率 72.6%

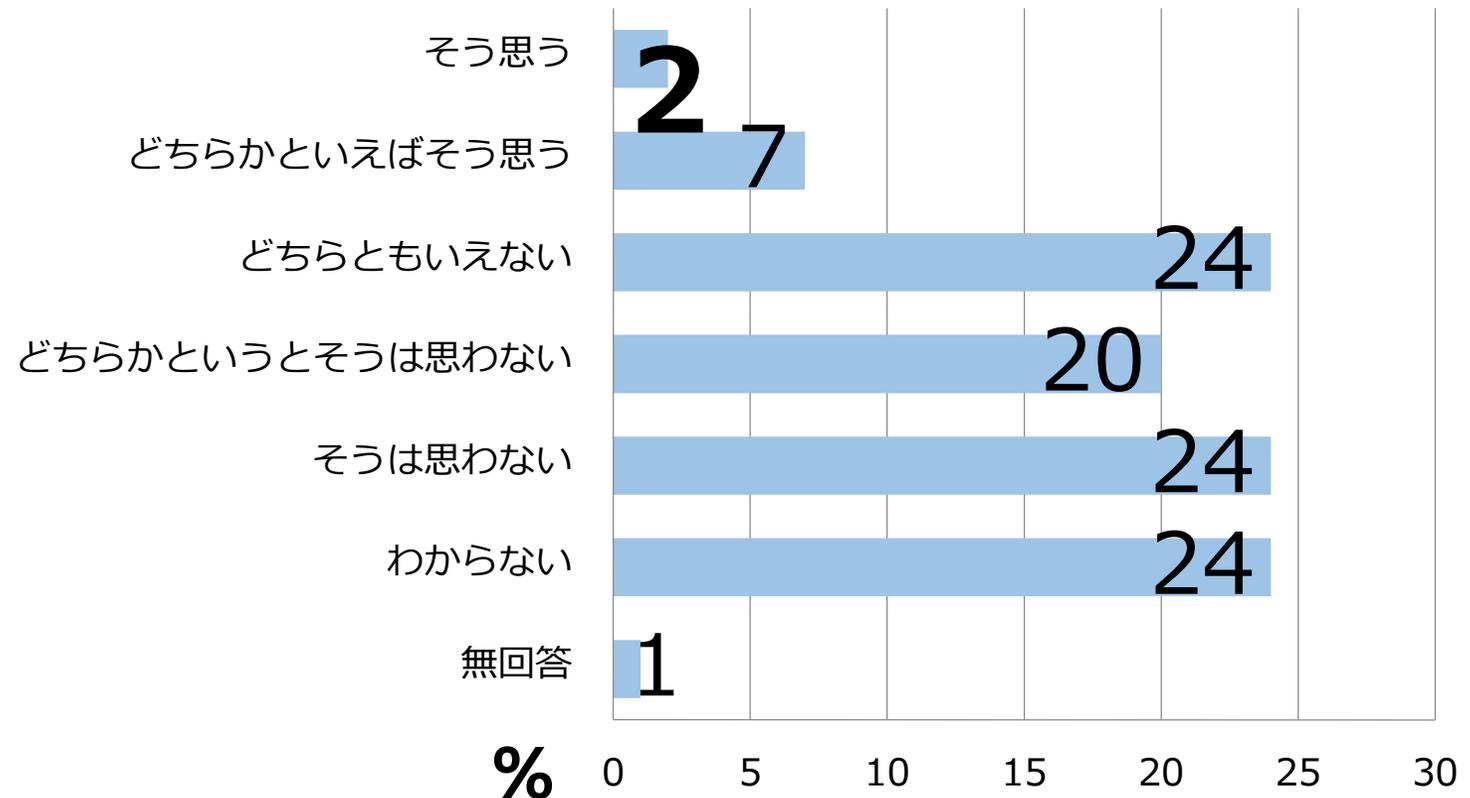
村田ひろ子 日本人の健康意識と医療制度に対する態度 ～ISSP国際比較調査（健康）
・日本の結果から 放送研究と調査 MAY 2012 46-61

「医師は、治療でミスをした場合、患者にきちんと説明している」

- 1) そう思う
- 2) どちらかといえばそう思う
- 3) どちらともいえない
- 4) どちらかというところそうは思わない
- 5) そうは思わない
- 6) わからない

日本国民の医師に対する評価

「医師は、治療でミスをした場合、患者にきちんと説明している」



ISSP国際比較調査 2011年11月～12月

対象：全国の16歳以上の国民

調査有効数 1,306人 回収率 72.6%

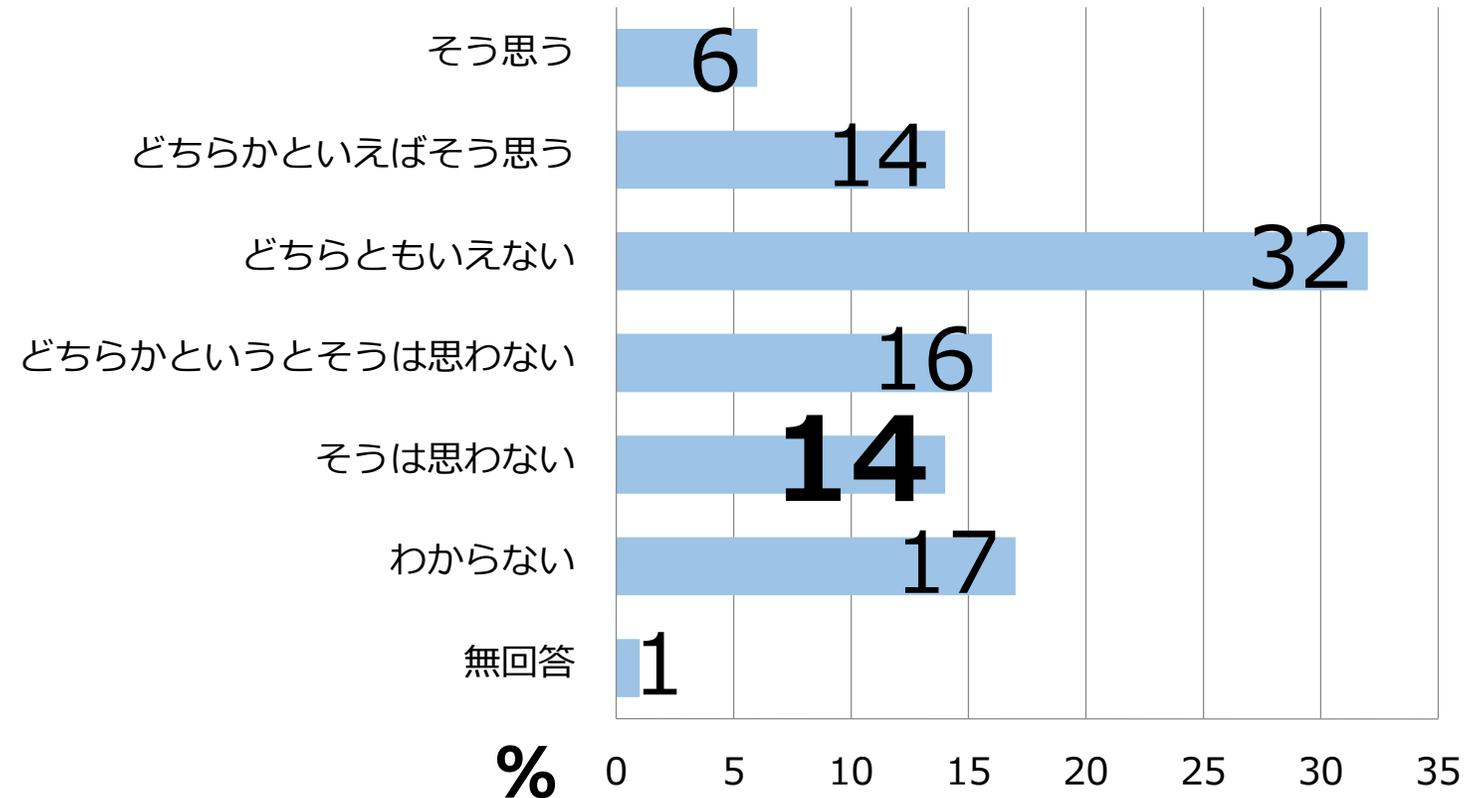
村田ひろ子 日本人の健康意識と医療制度に対する態度 ～ISSP国際比較調査（健康）
・日本の結果から 放送研究と調査 MAY 2012 46-61

「医師は、患者より収入の方を気にしている」

- 1) そう思う
- 2) どちらかといえばそう思う
- 3) どちらともいえない
- 4) どちらかというとなんとも思わない
- 5) なんとも思わない
- 6) わからない

日本国民の医師に対する評価

「医師は、患者より収入の方を気にしている」



ISSP国際比較調査 2011年11月～12月

対象：全国の16歳以上の国民

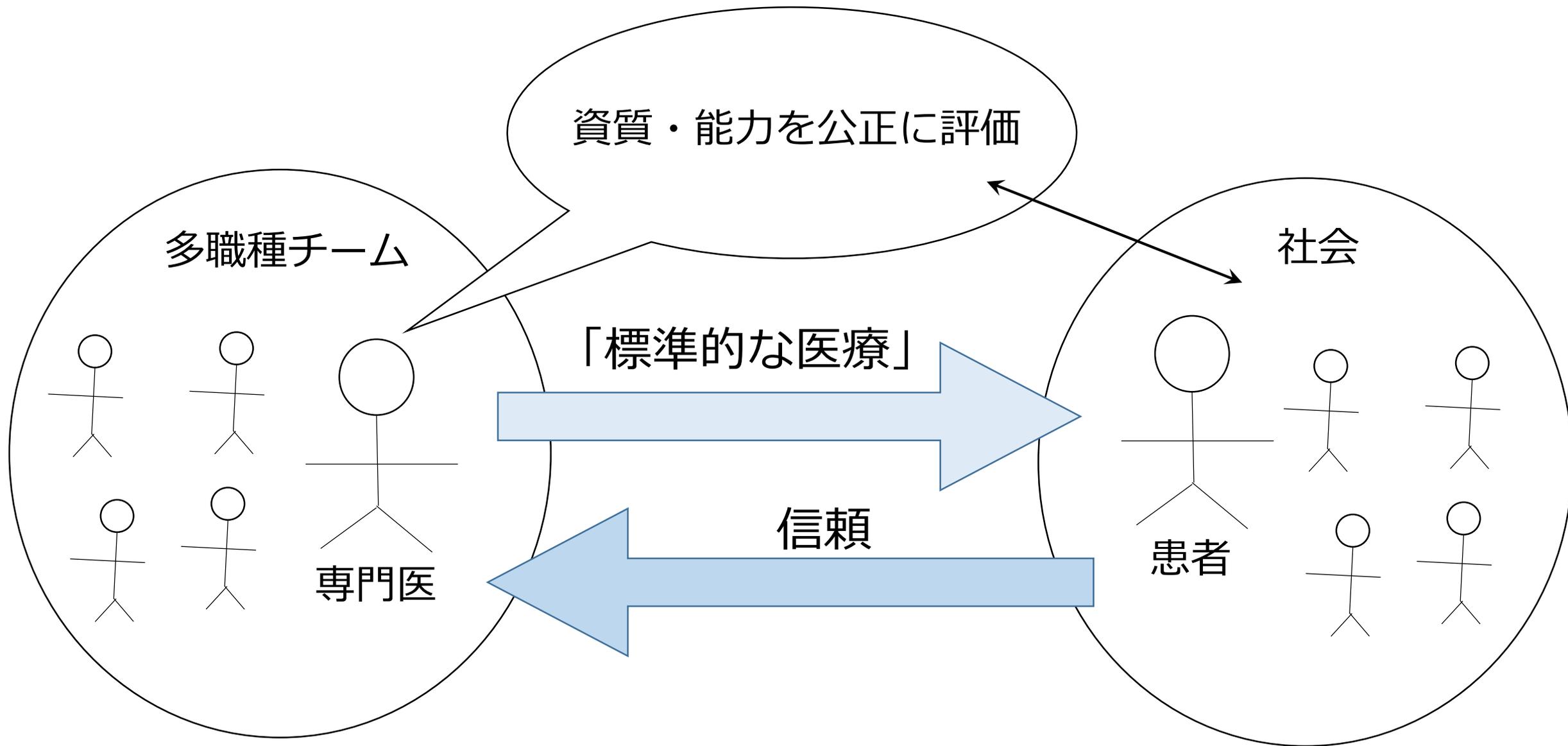
調査有効数 1,306人 回収率 72.6%

村田ひろ子 日本人の健康意識と医療制度に対する態度 ～ISSP国際比較調査（健康）
・日本の結果から 放送研究と調査 MAY 2012 46-61

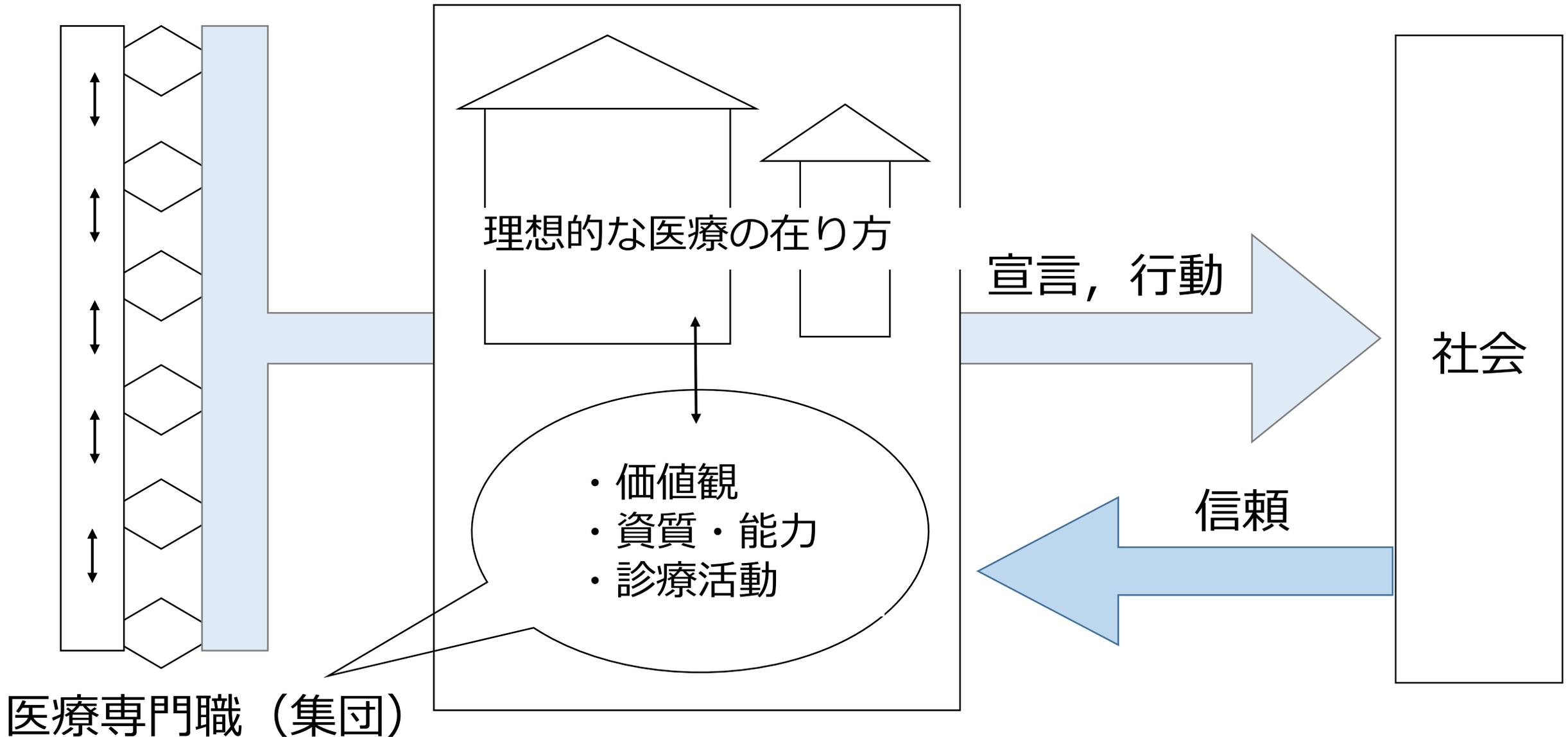
**日本の医師は思ったよりも国民から
その能力も意図も信頼されていない。**

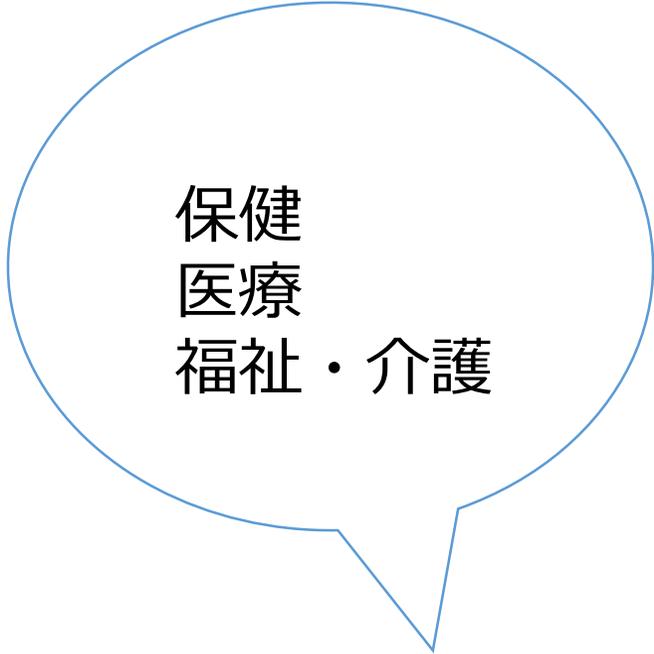
キーワード

- 1) 信頼
- 2) 新専門医制度
- 3) プロフェッショナリズム
- 4) プライマリ・ケア
- 5) 多職種協働
- 6) フィードバック



医療における「職種を超えた」プロフェッショナリズム





保健
医療
福祉・介護

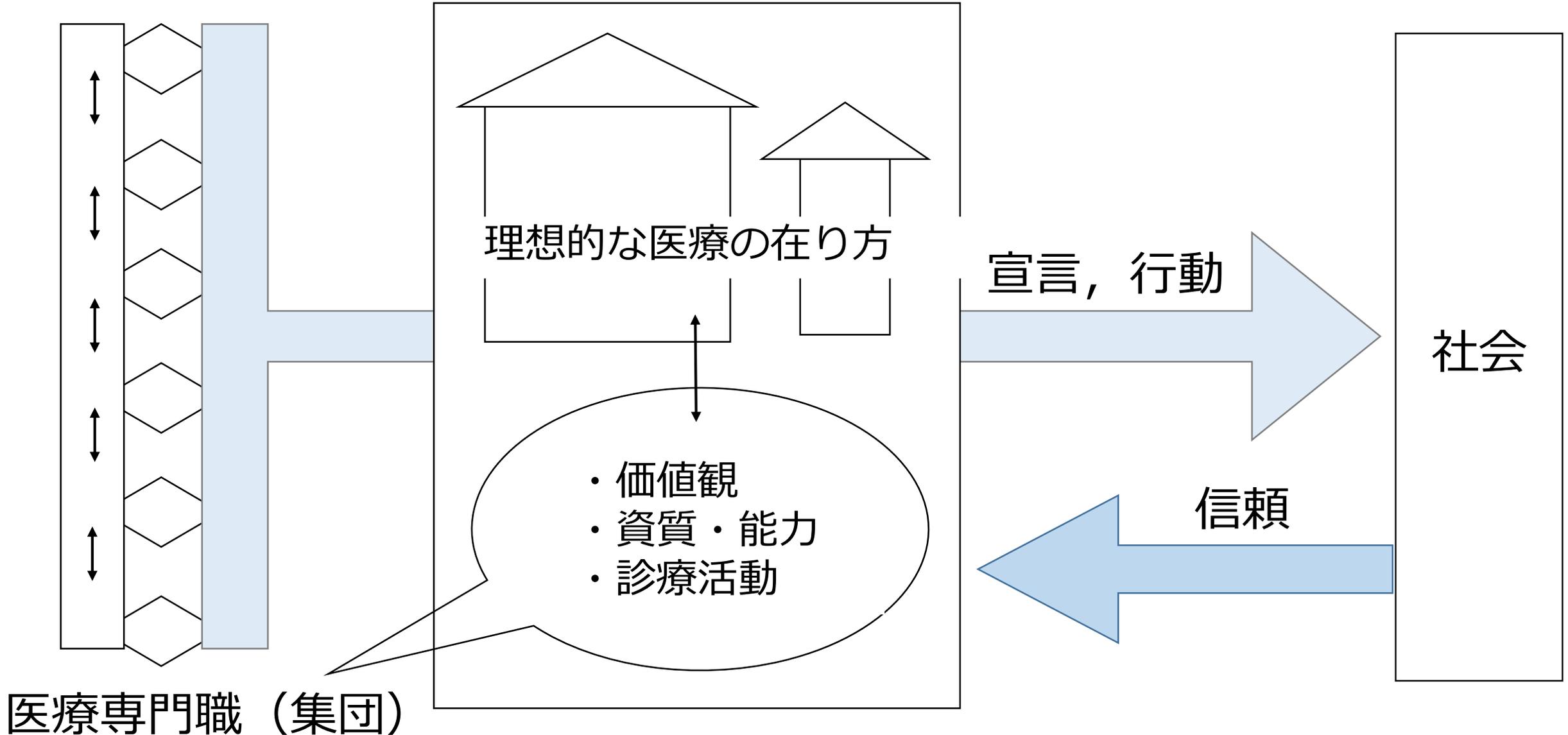
誰が「標準的な医療」を決めるのか？

キーワード

- 1) 信頼
- 2) 新専門医制度
- 3) プロフェッショナルリズム
- 4) プライマリ・ケア
- 5) 多職種協働
- 6) フィードバック

- Profess
- Profession
- Professional
- Professionalism

医療における「職種を超えた」プロフェッショナリズム





- 專門職主義



- 管理主義



- 消費者主義

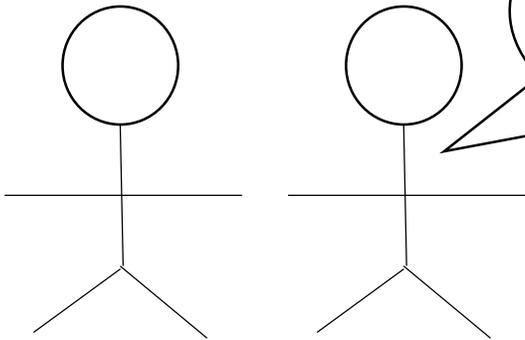
理想的な地域医療の在り方とは？

キーワード

- 1) 信頼
- 2) 新専門医制度
- 3) プロフェッショナリズム
- 4) プライマリ・ケア
- 5) 多職種協働
- 6) フィードバック

プライマリ・ケア・メディカルホーム

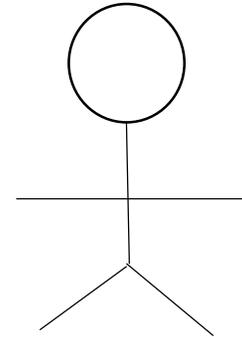
多職種チーム



内科専門医
総合診療専門医
小児科専門医

患者に関する
情報を
包括的に把握

患者



良好なコミュニケーション

情報共有

メディカル
ホーム・
ネイバー
(隣近所)

専門医療機関

殆どの日常的な健康問題への対応

専門医療

近接性, 包括性, 継続性が保証された, 質の高い, 安全な医療

専門医部会より：日本内科学会雑誌 掲載シリーズ

『Patient-centered medical home』という概念が米国にあり、これを日本内科学会雑誌第104巻第1号より「シリーズ：患者中心のメディカルホームとは何か？～ヘルスケア供給システム再構築への示唆～」として連載いたしました。第5回目（第104巻第6号掲載）の掲載をもって、全内容を掲載する運びとなりました。現在、地域包括ケアが話題となってきておりますが、皆様にご覧いただければ幸いです。

なお、新たなシリーズ連載も検討しております。随時、学会誌、ホームページなどを通じてお知らせしてまいりますので、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

患者中心のメディカルホームとは何か？ ～ヘルスケア供給システム再構築への示唆～

日内会誌104巻6号掲載



専門医部会

☑ 地域医療教育ワーキンググループ

☑ 専門医部会概要

☑ 専門医部会成立の経緯

☑ 専門医部会役員一覧

☑ 専門医部会の頁

専門医部会より：日本内科学会雑誌 掲載シリーズ

☑ 専門医部会単独セミナー・トレーニング

☑ 専門医部会事業報告・事業計画

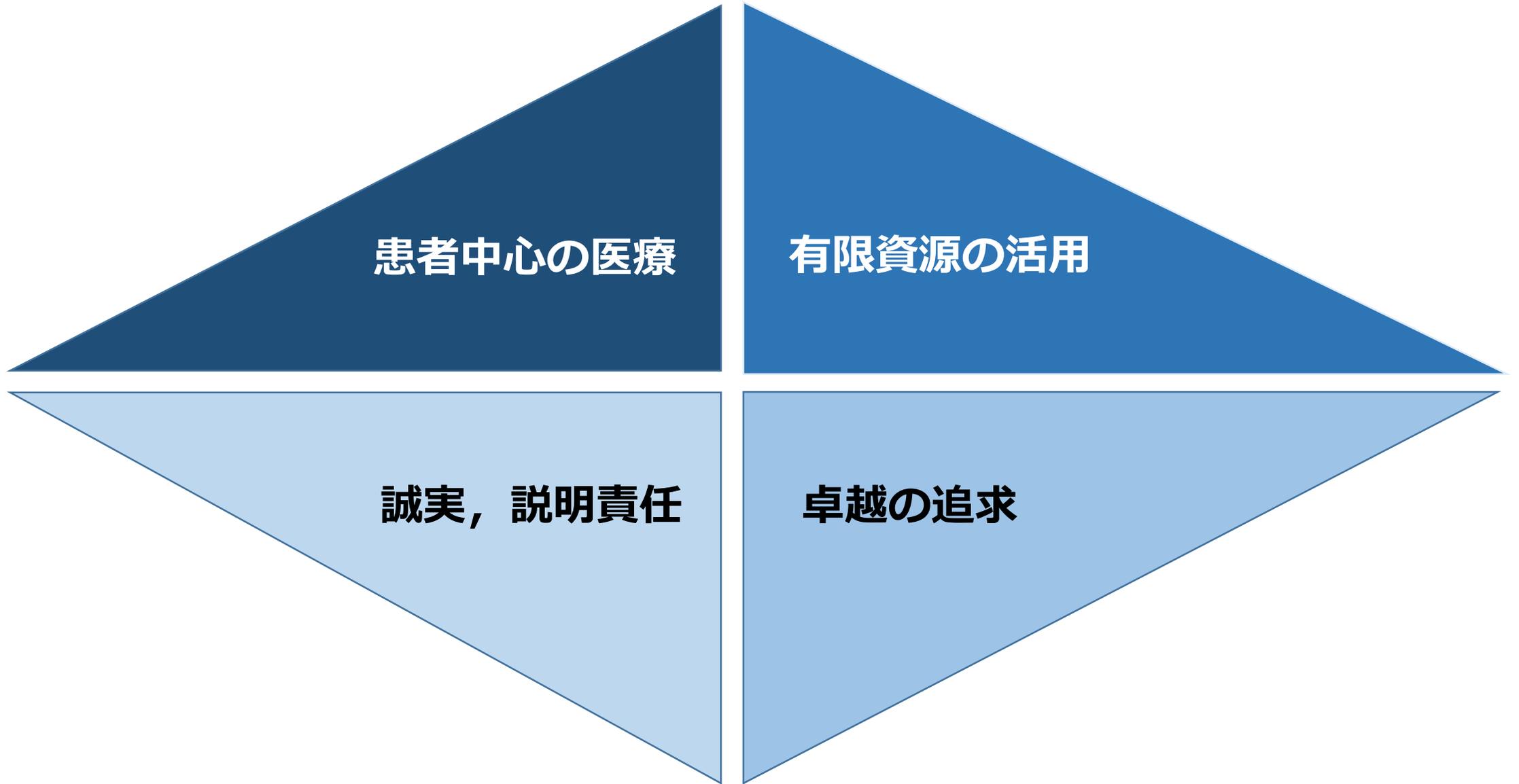
☑ 専門医部会一斉メールリスト

☑ 一般社団法人日本内科学会「専門医部会」に関する規則



**プライマリ・ケアを实践する
全ての医療専門職に共通して
求められる価値観，能力とは？**

医療専門職が共有する価値観



プライマリ・ケアを実践する医療専門職に求められる資質・能力 (一部)

1) 個々の患者を近接性、包括性、継続性を保証し、診療する

- ・何でも相談に乗る, 少なくとも話を聴く
- ・日常的な殆どの健康問題に対応する
- ・必要に応じて専門医療機関に時宜を得て紹介する
- ・断片的になっている医療をまとめる, 調整する

2) 健康の危険因子を共有する患者集団に対して地域全体で対応する

プライマリ・ケアを実践する医療専門職に求められる具体的な診療活動（一部）

予防医療：

予防接種，リスク回避のカウンセリング，検診，学校医としての活動，地域へのアプローチ

救急医療：

心肺停止，ショック，急性冠症候群，脳卒中，頭部外傷，痙攣，失神，呼吸不全，急性腹症，急性腎不全，電解質異常等の患者の診療

一般的な症候：

熱，体重減少，頭痛，めまい，咽頭痛，咳，胸痛，腹痛，腰痛，血尿，排尿障害，月経異常，四肢の痛み，歩行障害等の患者ケア

一般的な疾患・病態：

貧血，脳梗塞，皮膚炎，骨折，心不全，肺炎，消化性潰瘍，腎疾患，性感染症，糖尿病，甲状腺疾患，結膜炎，認知症，うつ病，不安障害，アルコール使用障害，関節炎，熱傷，皮膚外傷，悪性腫瘍等の患者ケア

妊娠前・中・後の患者のケア：

避妊カウンセリング，妊娠前ケア，予防接種，薬に関するカウンセリング，運動に関するカウンセリング，高血圧，妊娠糖尿病のケア等

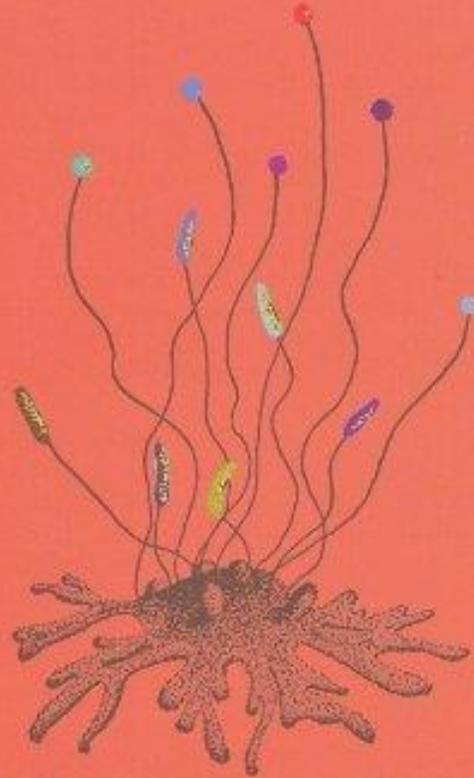
高齢者のケア：

ポリファーマシー，誤嚥，転倒，排尿障害，褥創，抑うつ，認知症等の高齢者のケア，在宅医療の実践等

キーワード

- 1) 信頼
- 2) 新専門医制度
- 3) プロフェッショナリズム
- 4) プライマリ・ケア
- 5) **多職種協働**
- 6) フィードバック

Copyrighted Material
The Biology of Cellular Slime Molds



The Social Amoebae

JOHN TYLER BONNER

Copyrighted Material



<http://ana-recruit.com/about/section.html>

グループ経営理念

安心と信頼を基礎に、
世界をつなぐ心の翼で、
夢にあふれる未来に貢献します。

グループ行動指針(ANA's Way)

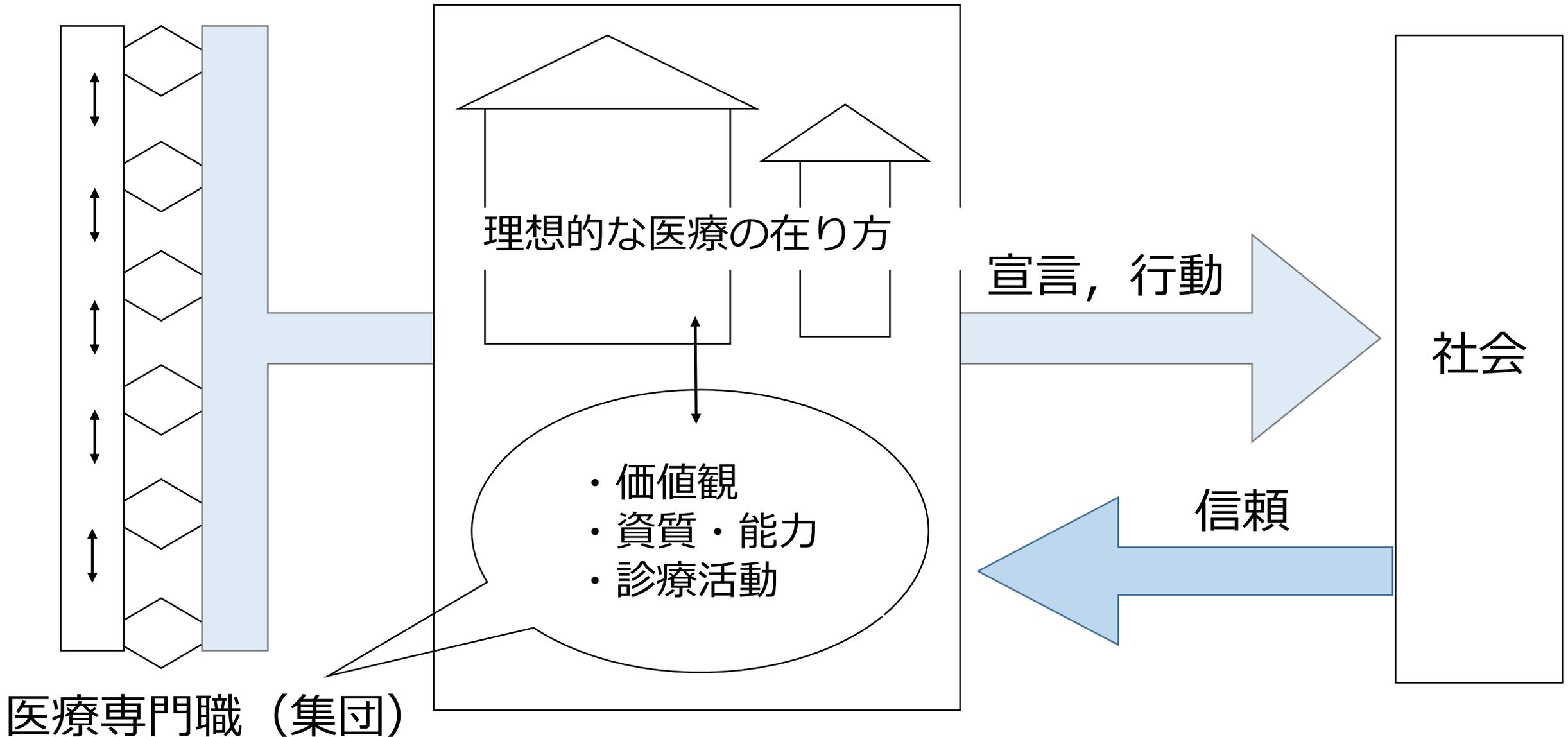
私たちは「あんしん、あったか、あかるく元気!」に、次のように行動します。

To live up to our motto of “Trustworthy, Heartwarming, Energetic!”, we work with:

- | | | |
|-----------|-----------------------|------------------------------------|
| ①安全 | Safety | : 安全こそ経営の基盤、守り続けます。 |
| ②お客様視点 | Customer Orientation | : 常にお客様の視点に立って、最高の価値を生み出します。 |
| ③社会への責任 | Social Responsibility | : 誠実かつ公正に、より良い社会に貢献します。 |
| ④チームスピリット | Team Spirit | : 多様性を活かし、真摯に議論し一致して行動します。 |
| ⑤努力と挑戦 | Endeavor | : グローバルな視野を持って、ひたむきに努力し枠を超えて挑戦します。 |

粘菌アメーバとANAに負けるな

医療における「職種を超えた」プロフェッショナリズム



キーワード

- 1) 信頼
- 2) 新専門医制度
- 3) プロフェッショナリズム
- 4) プライマリ・ケア
- 5) 多職種協働
- 6) フィードバック

内科専門医に求められる価値観，能力，診療活動に関して，
様々な立場の指導者が（患者を含む）

学習者の診療活動を直接観察する機会を数多く作り，

「仕事を信頼して任せられるかどうか」を基準に

フィードバックする

キーワード

「信頼して診療を任せられるか」という評価基準



**どのような学習者だったら仕事を信頼して
任せられるか？（または任せられないか）**

信頼を可能にする学習者の特徴

- 臨床能力を有する
- 誠実, 正直である
- 仕事を最後までやり遂げる, 頼りがいがある
- 自分の能力の限界を知っている

診療活動を任せるということ

- 学習者を信頼することで、指導者は傷つく可能性がある
- 将来の有害事象に対処できるという計算されたリスクを受け入れる
- 指導者が観察できなかった、あるいは学習者がまだ経験していない診療活動に対しても信頼することになる
- 適応能力について推定することが求められる

医療専門職に求められる診療活動の評価スケールの例

レベル1. 診療活動を実践することを許されない

- 1a. 知識・スキルが十分でなく, 診療の観察は許されない
- 1b. 知識は十分でスキルもいくらかあり, 診療の観察は許される

レベル2. 直接監督下のみ, 診療活動を実践することを許される

- 2a. 指導者と一緒に診療活動を行う
- 2b. 指導者が同じ部屋にいて必要なときはすぐに手助けする

レベル3. 間接監督下において, 診療活動を実践することを許される

- 3a. 指導者はすぐ近くの場所において, 全ての診療活動をその場で確認する
- 3b. 指導者はすぐ近くの場所において, 診療活動の重要な点のみ, その場で確認する
- 3c. 指導者は離れた場所において, 診療活動は後で確認する

レベル4. 監督なしで診療活動を実践することを許される

レベル5. 他の学習者による診療活動の実践を監督することを許される

**合格させてください、
お願いします！**



* 写真の被写体の方々は本文とは関係ありません。

**彼女はいい人で良く
働く、けれども、
「監督なしで診療し
て良い」と評価する
と患者を害するかも
知れない。**

Ten Cate O. Entrustable professional activities and
assessments in the clinical workplace IAAC London
Oct 2015

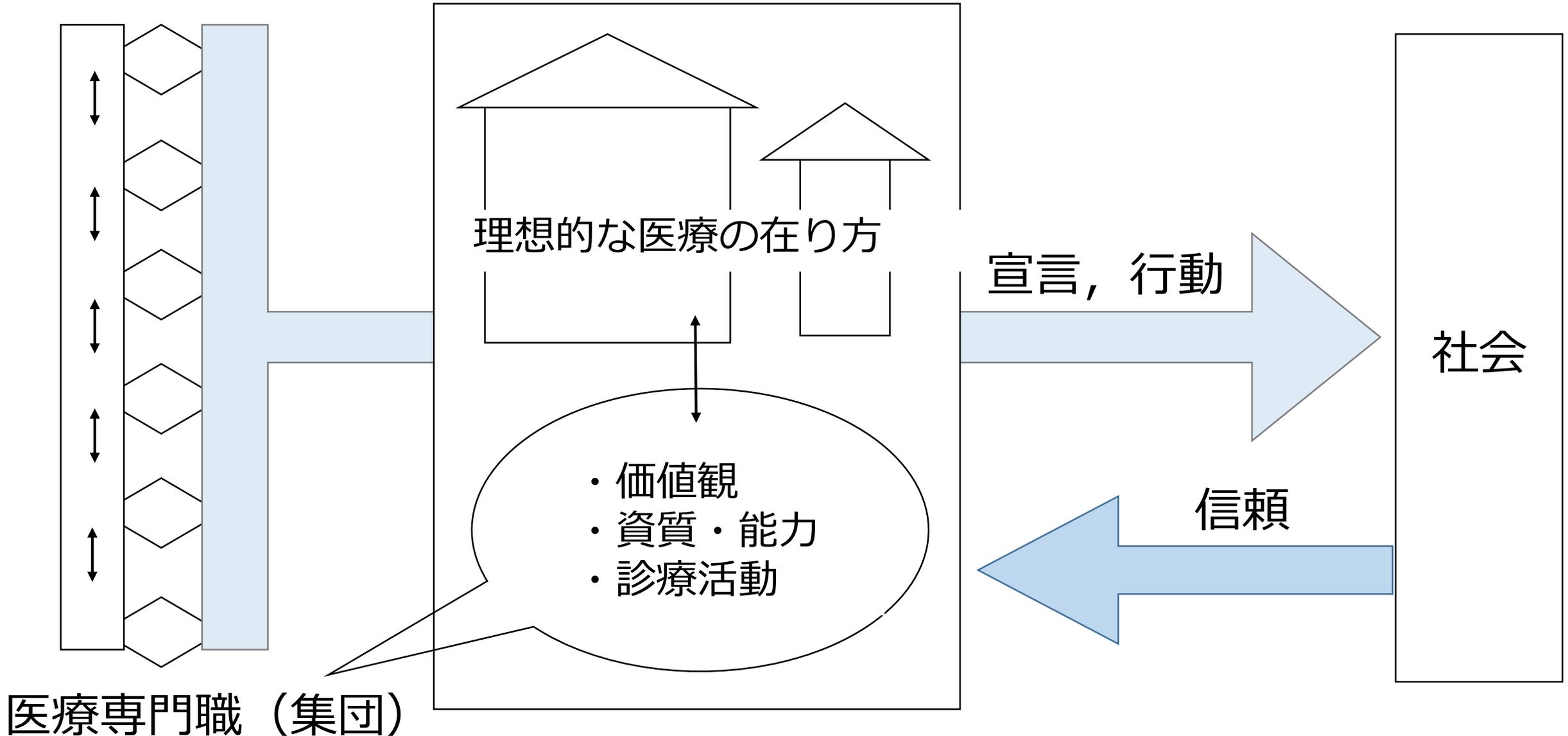
内科専門医に求められる価値観，能力，診療活動に関して，
様々な立場の指導者が（患者を含む）

学習者の診療活動を直接観察する機会を数多く作り，

「仕事を信頼して任せられるかどうか」を基準に

フィードバックする

医療における「職種を超えた」プロフェッショナリズム



明日からできること



2011

未来

13%



()%